

全國大會提出議案

一、過激社會運動取締法案反對の件

(京都聯合會提出)

理由

此の問題に對しては多く云ふの必要はない。昨年我等は決死的態度を取つて之を葬つた。あの反動の亡産黨が又現れぬの地。いかに衣を着かへておれど我々は断じて黙視する事とは出来ぬ。第一組合組員中より法案は今迄はよく過激なテロリスト連中より前よりすゝめられたらと思ふ者が一人たりしもの大変心。我等はかの悪法治警法を知る。その法の立法される迄は、当局は言を左右にしてお

か一應其地を以上通り。これと吾等。頭上に持ち来ると明白に